



さが
棚田
だより



つながる
未来



さが棚田ネットワーク

人をつなぐ・未来につなぐ
「棚田ボランティア」

2022
from TANADA



棚田を守る 「人達」がいる

佐賀県内に点在する棚田は、
古来よりその地に住む人々の
努力と工夫によって築かれてきました。
棚田が織りなす景観美は、
時に私たちに癒しを与えてくれますが、
その他にも、土砂の崩壊を防止したり、
降雨期の洪水調整の役割を果たしたりと、
多面的な機能も持ち合わせています。
棚田の耕作放棄地は、年々増え続けており、
放棄が進むと地滑りや土砂の流出、
また下流域への洪水防止機能が
働かなくなる恐れも出てきます。
ここ数年、棚田ボランティアの活動が
保全活動の課題を理解し、
支援する「大きな力」へと広がっています。



さが **棚田** だより

つやまぐ

棚田の多面的機能

棚田マップ・指定棚田地域紹介

【棚田ボランティア活動事例「三年を越えた今」】

炭山の棚田×伊万里ケーブルテレビジョン株式会社

中鶴の棚田×NTT西日本佐賀支店

平野の棚田×株式会社多久ヶ浦メディア

棚田ボランティア協定締結状況

【令和3年度棚田ボランティアに関する協定締結】

江里山×株式会社大義建設

浜野浦×(一社)玄海町みんなの地域商社

佐賀県ふるさと水と土指導員紹介

地域おこし協力隊紹介(小城市・玄海町)

棚田イベントカレンダー

裏表紙

13

11

10

9

8

7

6

5

3

2

知って
おこう!

棚田の多面的機能

守るべき棚田の 果たす役割



どうして棚田で耕作を続け
守っていかねければならないのか。
それには深い理由と

棚田が持つ大切な役割があるのです。

✓美しい景観を守る役割



美しい棚田の風景は、訪れる人々に安らぎや感動を与えてくれます。代々守り継がれてきた棚田での農作業の積み重ねが「美しい日本の原風景」を映し出しているのです。

✓生態系を守る役割



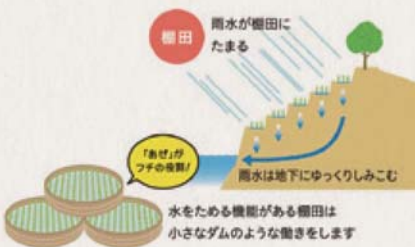
棚田には、カエルやトンボ、虫や鳥、魚などたくさん生き物がすんでいます。この環境下では食べる、食べられるという命のリレーで繋がっています。豊かな生態系を守っています。

✓水や空気をきれいにする役割

棚田にはフィルターとしての機能があり、水の汚れを取り除き、きれいになった水が地下水となつて川に流れていきます。また、太陽の熱で蒸発した棚田の水は、気温上昇を防ぎ、雨を降らせて空気を浄化する働きもあります。



✓防災の役割



斜面に階段状に形成された棚田は、水をためる機能を持っています。大雨の際でも水が急に川に流れるのを防ぐので、土砂崩れが起こりにくという利点があります。棚田が荒れている場所では、雨水が斜面から直接川に流れ込み、危険度が増します。

さが 棚田 マップ

佐賀県には

日本棚田百選に選ばれた6つの棚田や

国の指定を受けた11の指定棚田地域など

数多くの棚田が点在しており、

その美しい景色は私たちに

癒しと安らぎを与えてくれます。

棚田ボランティアの皆さんとの出会いが、

棚田の未来への可能性を拓いています。





19 **原明の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK / 自然農法の米やきな粉



13 **菅木の棚田** 佐賀市富士町
CHECK / 6月下旬のホタルシーズン



7 **石田の棚田** 東松浦郡玄海町
CHECK / 潮風が吹く棚田



1 **平野の棚田** 多久市西多久町
CHECK / 10月の稲刈りイベント



20 **岳の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK / 珍しい雲海の景色が見られるかも



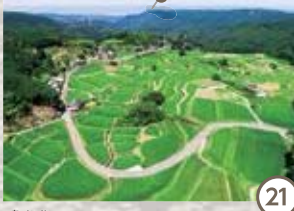
14 **中鶴の棚田** 佐賀市三添村
CHECK / 中鶴公民館そばで川遊び



8 **川内野の棚田** 伊万里市東山代町
CHECK / 8月 イノピカプロジェクト開催



2 **江里山の棚田** 小城市小城町
CHECK / 9月のひがん花祭り



21 **中尾の棚田** 藤津郡太良町
CHECK / 秋 かかしコンテスト開催



15 **下関屋の棚田** 佐賀市富士町
CHECK / 数量限定の落花生&そば



9 **中田の棚田** 伊万里市二里町
CHECK / 棚田で作った酒米でできた日本酒「すみやま」も人気



3 **三谷の棚田** 神埼市神埼町
CHECK / 棚田にコスモスが咲く!



22 **西の谷の棚田** 佐賀市富士町
CHECK / 絶好のツーリングポイント



16 **天川の棚田** 唐津市蔵木町
CHECK / 特別栽培米「コシヒカリ」



10 **下内野の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK / アスパラガスやブドウの栽培も盛ん



4 **山田の棚田** 三養基郡みやき町
CHECK / 11月のひまわり園は大人気



23 **大浦の棚田** 唐津市肥前町
CHECK / 海と空と山が出会う棚田



17 **金吾の棚田** 伊万里市黒川町
CHECK / 農作業の担い手募集中!



11 **川内の棚田** 武雄市若木町
CHECK / ジラカンスの桜



5 **萩野の棚田** 唐津市相知町
CHECK / ハートの形が見える田んぼ



18 **立部の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK / 玉ねぎや金柑もつとってます



12 **基山の棚田** 三養基郡基山町
CHECK / 里山の歴史と文化をまちへつなぐ7つの棚田



6 **浜野浦の棚田** 東松浦郡玄海町
CHECK / 夕日に映える棚田の景色

指定棚田地域

棚田地域振興法に基づいて指定を受けた地域。佐賀県では11の地域が指定されています。(令和4年(2022年)2月現在) ※昭和25年2月1日における市町村の区域

炭山の棚田×伊万里ケーブルテレビジョン株式会社

大切なのは「人の縁」
 思いを一つにする
 仲間が増えて感謝！

これまでの活動記録



協定期間

平成29年4月1日～現在も協定を継続

平成29年度(1年目)

- 3月23日 協定締結
- 6月11日 田植え作業
- 8月30日 草刈り支援
- 10月17日 稲刈り作業
- 12月11日 市道農道の支障枝伐採

平成30年度(2年目)

- 6月10日 田植え作業
- 9月27日 道路清掃(ガードレール清掃等)
- 10月14日 稲刈り作業

令和元年度(3年目)

- 5月22日 草刈り支援
- 6月 9日 田植え作業
- 10月 6日 稲刈り作業

令和2年度(4年目)

- 6月 9日 田植え作業
- 9月18日 道路・ガードレール清掃
- 10月 3日 稲刈り作業

令和3年度(5年目)

- 6月12日 田植え作業
- 9月24日 ガードレール清掃
市道農道の支障枝伐採
- 10月 9日 稲刈り作業

※活動はすべて取材しケーブルテレビで放送



企業VOICE

未来を楽しく語れる
 関係になれたら最高！



棚田VOICE

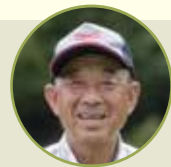
地区外の人々と連携して
 様々な取り組みに挑戦中



伊万里ケーブルテレビジョン
 株式会社
 取締役 川田毅さん

「弊社の五十周年に向けて地元ならではの記念品をつくりたい」と酒の席で話していたら、「いい人がいる」と炭山の木寺さんを紹介してもらったのが平成27年のことでした。炭山で田植えをして、お米を地元の古伊万里酒造さんにお願いでお酒を造ってもらい完成したのが「純米吟醸すみやま」です。このプロジェクトをきっかけに棚田ボランティア事業で協定を結び、田植えや稲刈りだけでなく、沿道や法面の除草作業を行っています。弊社独自の取り組みとして、炭山の四季の風景を記録映像として撮影しています。ドローン映像も撮っています。

ボランティアの協定先としてテレビ局が組むのは珍しいかもしれませんが、ご縁をいただいている関係が続いています。記念品づくりのおかげで地域経済がまわる仕組みができ、現在では、休耕田でキャンプができるような仕掛けを一緒に考えています。



すみやま棚田守る会
 代表 木寺清太さん

「炭山の由来は石炭がとれていたこと、人が住む山など諸説あります。集落一丸となって棚田オーナーと募集したりそば打ち体験をしたり、保全と環境づくりに取り組んできました。伊万里ケーブルテレビさんは、炭山の米で酒を造ったことをきっかけに棚田ボランティアに手を挙げてもらいました。

担当の川田さんとはよく話をします。協定期間の3年間を経過しても、変わらず田植え、稲刈り、除草作業などで協力してもらっています。ありがたいことに、新しい協定先も見つけてくれて、棚田ボランティアで人と人の輪が広がりに感謝しています。今後も、棚田の保全だけでなく、人が集まるようなプランを考えています。自分たちだけでは足りないところに力を貸してもらって一緒に未来を語っていける仲間として付き合っています。

作業の後の 食事タイムで親睦が 深まりました！

これまでの活動記録



協定期間
平成29年7月10日～現在も協定を継続

平成29年度(1年目)
7月10日 協定締結
7月22日 草刈り支援(草刈、集草)
10月21日 草刈り支援、芋掘り手伝い

平成30年度(2年目)
7月21日 草刈り支援、集草
ワイヤーメッシュ周辺清掃
10月20日 草刈り支援、集草
ワイヤーメッシュ周辺清掃

令和元年度(3年目)
8月24日 草刈り支援、集草
ワイヤーメッシュ周辺清掃
10月19日 草刈り支援、集草
ワイヤーメッシュ周辺清掃、点検作業

令和2年度(4年目)
コロナで活動中止

令和3年度(5年目)
コロナで活動中止



棚田VOICE

なんもせんぎなんもなか
一歩踏み出してよかった！

企業VOICE

ボランティアの枠を
超えた関係



中鶴自治会
自治会長 栗原 誠喜さん

ボランティアをお願いした時、最初はどんな人たちが来てくれるのか不安でしたが、実際に会って一緒に作業をして、そして、ご飯を共にすることで親睦が深まってきました。協定期間が終わった後も継続して親交ができていくのは、語らいの場を持たせたことだと思います。うちの集落は2年ごとに自治会長が交代します。引継ぎの際には棚田ボランティアの件も項目に入れており、良好な関係が途切れないようにしています。「なんもせんぎなんもなか」ですが一歩踏み出してよかったと思っています。4年目、5年目と新型コロナウイルスの影響で協働の作業を中止にしましたが、「また会いましょう」と約束しています。



NTT西日本
佐賀支店
事業推進担当
課長 児玉 誠さん



主査
鶴崎 博久さん

弊社では、遊休地の草刈り作業やワイヤーメッシュの草取りなどの作業でボランティアしてきました。活動3年目の秋には、70名を超える参加があり、記念植樹まで行い、今後もボランティアとして関係を続けることになりました。これまでの関係になったのは、中鶴の方々のあたたかいおもてなしがあって、交流ができたことだと思います。お酒を持ち寄り、昼食を食べながらの「献は最高でした。毎回、それを楽しみに参加する社員もいましたよ(笑)」。

遊休地で栽培しているブルーベリー摘みも体験させてもらい、一緒に参加していた子どもたちも喜んでいました。身をもって体験することで、棚田に関する知識や保全の重要性などについても、理解が深まったと思います。

平野の棚田×株式会社多久ケーブルメディア

地元を知るよき理解者

これからもよろしく

お願いします！



これまでの活動記録

協定期間
平成30年4月1日～現在も協定を継続

平成30年度(1年目)
3月22日 協定締結
5月19日 田植え作業
7月 1日 草刈り支援

令和元年度(2年目)
6月 1日 田植え作業
7月 7日 草刈り支援
10月 6日 稲刈り体験 運営補助

令和2年度(3年目)
6月20日 草刈り、除草作業
10月18日 草刈り、除草作業

令和3年度(4年目)
6月19日 草刈り支援



企業VOICE

切っても
切れない関係です



棚田VOICE

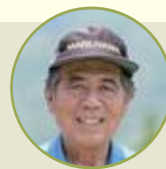
草刈りと撮影でバック
アップしてもらっています



株式会社
多久ケーブルメディア
制作部 高塚 紀子さん

弊社はケーブルテレビ局で番組の放送のほか、ケーブル工事で草刈り機を扱うこともあるので、ボランティア募集されていた平野の棚田の「求む、草刈り」に手を挙げました。もともと、アジサイや稲刈りイベントなどの取材で平野集落にはちよこちよこお邪魔していましたので、マッチングの時の「お見合い」では、緊張なく話が進みました。

多久は周田を山々に囲まれた盆地の地形で、平野以外にも棚田があります。後継者不足、人手不足の問題を情報として発信して、人々に知ってもらうことも大切だと考えています。3年間の協定期間が終わってそれで終わり、という風には最初から考えていませんでした。弊社では、これからも保全を続ける平野集落の皆さんの助けになるよう、できることを実践していきたいと思っています。



平野棚田米保存協議会
会長 小園 敏則さん

地元の企業さんでテレビ局なので、前から知っていましたが、棚田ボランティアの協定先として協力してくれることになって3年を超えましたね。大がかりな除草作業をする際にもカメラを回して、その現状を放送を通して伝えてくれました。コロナの影響で作業後に一緒にご飯を食べることができなくなりましたが、多久ケーブルさんとドライバーの仲です(笑)

農作業に休みはありません。私たちに寄り添って、手伝ってもらっていることに感謝しています。毎年恒例の稲刈りイベントもコロナで中止していますが、いつか再開した時にはまた、取材やイベントフォローなどでバックアップしてくださいね。これからもよろしくお願いします。

さが 棚田 だより



棚田ボランティア マッチング状況

(令和4年2月現在)

佐賀県は、農地の維持や保全活動に対する支援を希望する棚田地域と支援に賛同する企業・団体とのマッチングを行っています。また、支援活動を計画的かつ継続的に行うための協定締結や協定に基づく活動に対する支援を行っています。

佐賀市

苜木

(株)技術開発コンサルタント 平成29年～令和元年 農作業の支援、イベント参加
朝日テクノ(株) 平成29年～令和元年 農作業の支援、イベント参加、草刈り作業

佐賀県農業土木振興会 平成29年～令和元年 草刈り作業

(株)ドコモCS九州佐賀支店 平成29年 農作業の支援、イベント参加

中鶴

NTT西日本佐賀支店 平成29年～ 草刈り作業

下関屋

佐賀女子短期大学 令和元年～ 農作業の支援、イベント参加

多久市

平野

我楽多会 平成29年～令和元年 草刈り作業、イベント支援

(株)プライム 平成30年～ 農作業の支援、棚田米販売支援

(株)多久ケープブルメディア 平成30年～ 農産物やイベントなどの広報支援

小城市

西日本総合コンサルタント(株) 令和2年～ 草刈り作業

江里山

医療法人ひらまつ病院 平成29年～ イベントの参加、農作物の購入支援、広報活動支援

久留米ゼミナール佐賀校 令和元年～ 農地の保全管理支援

NON-ONE企画 令和元年～ イベント企画、運営支援等

佐賀県農業土木振興会 令和2年～ 草刈り作業

(株)大義建設 令和3年～ 草刈り作業、イベントにおける地域農産物の販売促進等

みやき町

山田 (株)佐電工 平成30年～令和2年 ひまわりの播種作業、イベント参加

(株)大橋 平成30年～令和2年 ひまわりの播種作業、イベント参加

唐津市

天川

グリーンコープ生活協同組合さが 平成29年～ 棚田の生産環境地域の保全活動イベントの運営補助

(株)精工コンサルタント 平成29年～ 草刈り作業、イベント支援

(株)トップコンサルタント 平成29年～ 草刈り作業、イベント支援

グリーンコープ生活協同組合さが 平成29年～令和元年 イベント支援

佐賀大学「手間講座」 令和元年～ 農作業の支援、イベント参加、草刈り作業

玄海町

石田

小糸九州(株) 令和元年～ 草刈り作業

浜野浦

トータル環境玄海(株) 令和2年～ 草刈り作業

(社)玄海町みんなの地域結社 令和3年～ 景観植物の植栽等

伊万里市

炭山

伊万里ケープテレビジョン(株) 平成29年～ 宮農支援

伊万里ガス(株) 令和2年～ 草刈り作業、イベント支援、棚田米のPR

西部道路(株)佐賀支店 平成30年～ 道路や水路の補修活動支援、草刈り作業

社会福祉法人桑梓舎(さうししゃ) 平成30年～ 農作業の支援

和菘 平成29、30年 宮農支援

(株)金崎建設 令和元年～ 草刈り作業、イベント支援

有田町

立部

学校法人佐賀星生学園 平成30年～令和2年 玉ねぎ収穫支援

(株)まんてん 平成30年～令和2年 草刈り作業、ゴマ栽培支援

アメリカパン(株)・(株)アルペン村 令和元年～ 農作業・草刈り作業支援

(株)観光ホテル千代田館 平成30年～令和2年 農作業の支援、イベント参加

原田(株) 平成30年～令和2年 農作業の支援、イベント参加

KTCおおぞら高等学院 令和元年～ イベント支援、イベント参加、農作業の支援

太良町

中尾

田島興産(株) 平成30年～ イベント支援

JASAがみどり地区多良支所 平成30年～ イベント支援

※項目は 棚田名・エリア名・企業名・協定年度・協定内容



棚田ボランティアに関する協定締結式

江里山の棚田



株式会社大義建設



2021年12月16日、小城市役所において、江里山の棚田と株式会社大義建設の棚田ボランティアに関する協定締結式が行われました。江里口秀次小城市長の挨拶では、「江里山は棚田百選にも選ばれている。協定に手を挙げた大義建設さんは災害支援でも貢献してくれている。この協定式は親戚づきあいをしましよという意味がある。棚田を守るために力を合わせて進めてほしい」とエールが贈られました。協定期間中は、草刈り作業とイベント開催時の農産物の販売支援を行っていきます。



株式会社 大義建設
代表取締役 大家 良太郎さん

江里山の彼岸花は自然に咲いているものだと思いますが、地域の皆さんが一生懸命に守ってきたのですね。棚田ボランティアの締結をするにあたり、棚田のことを少し勉強しました。棚田の保全は大切なことです。日頃から小城市にお世話になっている者として、我々の持つ技術と機動力を活かして貢献していきたいです。「いつ来るね？来週行くよ」みたいに言い合える親戚のような関係を築いていきたいですね。

■株式会社大義建設

昭和46年に創業、「住みたい県日本一」をスローガンに、住みよい郷土づくりを推進し、地元の建設会社として市内をはじめ県内各地でインフラ整備に貢献している会社です。令和3年7月、「さが食・農・むらサポーター（むらサボ）」の会員登録をし、佐賀県産農産物の消費拡大を促進するための情報発信も行っています。



江里山自治会長
秀島 徳男さん

今回、新たに大義建設さんと協定を結ぶことができ、うれしく思っています。高齢化と後継者不足のため、自分たちだけで草刈り作業を行うには限界がきています。不利な地形に加えて耕作放棄地の増加、イノシシによる被害など課題も山積みです。一緒にやってもらえるのは大変心強く思っています。大義建設さん、よろしくお願いします。

■江里山の棚田

天山山系の中腹、標高250mの付近に位置し、大小入り混じった石積みと波形の棚田が並び、昔ながらの景観が残されています。展望所からは、空気が澄んだ日は棚田から佐賀平野、有明海まできれいな眺望が望めます。江里山は特に彼岸花のスポットとして有名で、毎年、秋分の日には「ひがん花まつり」を開催しています。集落には「甘露水」と呼ばれる水汲みスポットもあります。清水でつくられた米は「江里山棚田米」と名付けて販売されています。

■所在地：小城市岩蔵 ■棚田面積：約10ha ■生産物：棚田米、そば



棚田ボランティアに関する協定締結式

浜野浦の棚田



一般社団法人玄海町みんなの地域商社



2021年12月20日、玄海町役場において、浜野浦の棚田と一般社団法人玄海町みんなの地域商社の棚田ボランティアに関する協定締結式が行われました。式には関係者、県、町の担当者が出席し、協定締結式の様子を見守りました。今回の締結先となる(一社)玄海町みんなの地域商社は、ふるさと納税の返礼品に浜野浦の棚田米を扱っていることもあり、協働で棚田を保全することで棚田の魅力をより豊かに発信できるのではと期待されています。棚田ボランティアでは景観植物の植栽を行って支援していきます。



一般社団法人 玄海町みんなの地域商社
代表理事 西立也さん

浜野浦の棚田米をふるさと納税の返礼品として扱わせていただいています。通常より労力を要する棚田の厳しい条件下でできた棚田米を通じて浜野浦を知ってもらえたらと思っています。景観スポットとして人気の高い浜野浦の棚田で、植栽作業のお手伝いをさせていただきます。

■一般社団法人玄海町みんなの地域商社

令和3年2月に設立。「玄海町の今と未来を豊かにする」をキャッチコピーに外販事業、観光事業をはじめ、ふるさと応援寄付金事務事業等に取り組んでいます。メンバーの活動は、「玄海町のPR」と「玄海町ファンづくり」。町を代表する景観スポットのボランティア参加も応援の一環です。一緒に汗を流して浜野浦を盛り上げていきます。



浜野浦夕日組合
松本 正弘さん

棚田を守るために、人手不足の中でもなんとか頑張っていますが、こうしてボランティアで協力してもらえることはとても助かります。手を加えて続けないと景観を守ることはできません。これからよろしく願います。

■浜野浦の棚田

機械を入れられないほど小さい棚田が幾重にも重なり、視線の奥には玄界灘が広がる浜野浦は、ドライブやツーリングコースとして県内外から多くの人を訪れます。オレンジ色に染まる夕景のほか、田植え後の景色や色づく稲穂、菜の花、彼岸花、秋に咲くヒマワリなど、四季を通じて違った表情を見せてくれます。展望台に設置された幸せの鐘「エターナルロック」は、恋人たちの聖地としてカップルの間では願掛けスポットになっています。

■所在地: 東松浦郡玄海町 ■棚田面積: 約6.8ha ■生産物: 棚田米

佐賀県 ふるさと水と土指導員

～地域の人々と共にふるさとの水と大地を守るリーダーさんを紹介～

「佐賀県ふるさと水と土指導員」とは、県内に点在する棚田や水路・ため池などの農地や農業用施設の保全や地域との共生を図るために、先頭立って提案や指導をするリーダーのことで、それぞれの地域で認定された指導員が活躍しています。

R4年度から
強力な助っ人が川内野に移住。
共に地域を盛り上げる

コロナ禍が続いていた令和3年8月。佐賀大学五十嵐ゼミの学生たちとの協働で開催されてきたワイヤーメッシュに電飾をつけ、棚田を照らす「イノヒカプロジェクト」は、ギャラリーを呼ばない形で内輪だけで点灯式が行われました。それでも、地域住民の方たちはひと目見ようと現地に訪れ、思い思いに電飾に沿って見学していました。こうした取り組みを続けるためにも人手が必要な現況下、うれしいニュースが舞い込んできました。今、プロジェクトを一緒に進めてきた佐賀大学の相木菜月さんが、卒業後、地域おこし協力隊として川内野に移り住んで川内野を盛り上げる一人として活動することになりました。これまで先頭立って様々なプロジェクトを担ってきた幸松さんは、「よかったー。いろいろ期待しているよ」と顔をほころばせます。

佐賀県ふるさと水と土指導員
幸松伝司さん





佐賀県ふるさと水と土指導員

小池清一郎さん



農業イベントを中心に 体験型のイベントを開催しています。

県庁OBの小池さんは、指導員として仲間と一緒に農業イベントを中心に体験型のイベントを開催しています。10月には、新栄公民館のそばにある畑で落花生の収穫体験が行われました。収穫した落花生を「つつもぐ」作業の際には、実際に落花生の「根粒園」を見せて、その働きを説明する場面も。体験を通じて学習にもつながること、自然や農業に対する理解が深まってきます。ほかにも、富士町の下関屋と交流関係を持ち、そばを栽培し、年末には蕎麦打ち体験をしたり、校区周辺の川辺にすむ生き物を調査したり、親子で楽しめることを企画しています。小池さんと活動を共にするメンバーの皆さんは、「子供時代に地域の大人のみなさんと何かを一緒にやることで、郷土への愛情を深めてもらいたい」と自身の時間を惜しみなく注いでいます。

小城市地域おこし協力隊



小城市地域おこし協力隊
田中 あきさん

江里山の「棚田げんきスタッフ」 として地域活性化のアイデアを創出

小城市江里山地区の地域おこし協力隊として、江里山のために奔走している田中さんの出身地はなんと、小城。「佐賀での仕事を探している時に、移住サポートデスクの方に地域おこし協力隊の募集があることを教えていただき、地元に貢献できるかもと興味を湧きました」と田中さん。勤務が決まり東京からUターンしました。

業務内容は、朝は市役所に出勤して江里山へ行き、その時のミッションに対応すること。ミッションの多くは広報的なことが大半で、四季折々の江里山の「今」を発信したり、1年で番力が入る「江里山ひがなまつり」のPRや準備、当店の運営、また課題の掘り起こしなど多岐に渡ります。

「出身といっても高校時代までだったので、まずは地域のことを知り、地域の人とたくさん話すようにしています。江里山のことを多くの人に知ってもらうために情報発信を頑張っていきたいです」と抱負を語ってくれました。

玄海町
地域おこし
協力隊



玄海町 **地域おこし** 協力隊
武藤 敬哉さん

棚田を保全し、魅力をPR
浜野浦の棚田を盛り上げていきます

同じ佐賀でも嬉野が出身という武藤さんは、大阪で仕事をしていたが、故郷にUターンせず浜野浦で地域おこし協力隊の一員になりました。「数年前に、浜野浦に家族で訪れたことがあるんです。その時見た景色の美しさや思い出が移住のきっかけになりました」と武藤さん。玄海町の場合、観光名所でもある浜野浦の管轄は企画商工課になっています。武藤さんは棚田を保全するための活動はもちろん、インスタグラムやフェイスブックを活用した情報発信も担っています。

年間を通じて来訪者が多いため、稲作時以外は、菜の花やコスモス、ひまわりなど、四季の移ろいに合わせて花景色を楽しむことができるのも、浜野浦夕日組合や地域の人々と武藤さんが協力しあってこそ。令和5年度までの在任中は、棚田の保全と体験イベントなどの企画、棚田米のブランディングなど、農作業と観光振興、企画とマルチに活躍しながら浜野浦を支えています。

2月 唐津市相知町
▶**棚田と桜の里づくりin藤野**

3月 玄海町
▶**真鯛満喫ウォーク**

3月4月 武雄市若木町川内地区
▶**ジラカンス桜写真コンテスト**

4月 唐津市厳木町
▶**天川しゃくなげ祭り**

5月 唐津市肥前町
▶**肥前町棚田ウォーク**

6月



唐津市相知町
▶**早苗と棚田ウォーク in 藤野**

8月 伊万里市川内野
▶**イノピカプロジェクト**

9月



小城市小城町
▶**江里山ひがん花まつり**

佐賀の
棚田
に行こう。

棚田
を知ろう。

S
A
G
A

棚田のイベント

9月



有田町
▶**国見まつり**

10月

唐津市相知町
▶**ふるさとの灯りコンサート**

多久市西多久町
▶**ひらの棚田稲刈りと散策**

藤津郡太良町
▶**中尾の棚田案山子コンテスト**



武雄市
▶**川内棚田人音楽祭**
(タナディアンミュージックフェスティバル)

11月



みやき町蓑原
▶**秋に咲くひまわり園・さが棚田展(山田)**

玄海町
▶**収穫祭及びウォーキングイベント**

※上記のイベントは、予告なく変更になる場合があります。



佐賀県の
ホームページへ



さが棚田ネットワーク
ホームページへ



さが棚田ネットワーク
Facebookへ